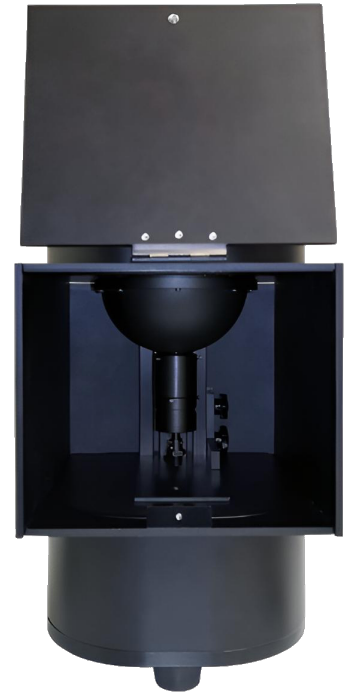


SM-HR-7200 ガラス透過率測定システム

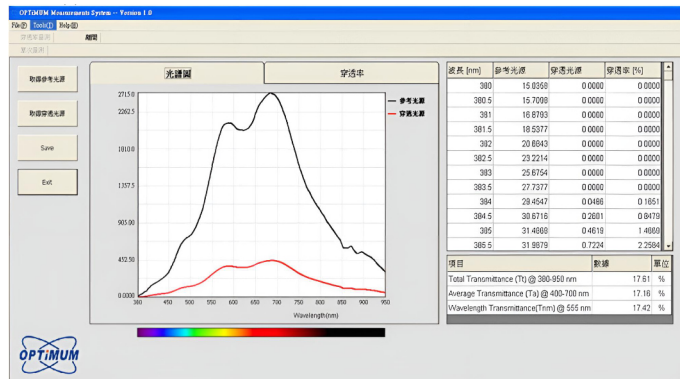
SM-HR-7200ガラス透過率測定システムは、全光束垂直透過率測定に特化した高性能システムです。

SM-HA-4000 CCDアレイ分光器(浜松CCD)を搭載し、400nmから700nmの広範囲な波長域をカバーします。測光精度は555nmで±1%、測光再現性は400nmから700nmで±1%と非常に高く、0.5nmの分光分解能と1nmの波長再現性により、詳細な透過率特性を正確に測定できます。

LED光源と積分球均一光源により、均一で安定した照明を提供します。Φ4mmからΦ8mm(特注可能)のスポット径と、300x300mmのサンプル台(特注可能)により、様々なサイズのサンプルに対応します。



測定時間は0.5秒から10秒と迅速で、光源応答曲線や総透過率、平均透過率、@550nm透過率の表示、さらに全波長における各波長データの表示、自動および手動での測定データ保存が可能です。



モデルタイプ	SM-HR-7200 ガラス透過率測定システム
検出器	HA-4000 浜松ホトニクス製CCDアレイ
波長範囲	400~700 nm
透過率測定範囲	1~100%
測光精度	± 1% @555 nm
測光再現性	± 1% (400~700 nm)
スペクトル分解能	0.5 nm
波長再現性	1 nm
光源	LED光源 (400~700nm)
スポット径	Φ4mm~Φ8 mm (特注可能)
サンプル設置台サイズ	300 x 300 mm (特注可能)
測定時間	0.5~10 秒
測定ソフトウェア	反射曲線図(スペクトル図およびサンプルの反射スペクトル)、総透過率、平均透過率、550nmでの透過率、全波長範囲の各ポイントのデータ
対応OS	Windows 11 / USB 2.0

SM-HR-7200 ガラス透過率測定システム

概要

透過率はパーセンテージで表され、光透過性材料に適用されます。

